

# PBL推進アドバイザーのご案内

PBL(Project-Based / Problem-Based Learning)推進アドバイザーは  
県内大学が企業や団体等と連携して行うPBLの導入や実施について、  
G-net所属コーディネーター6名(南田修司・田中勲・棚瀬規子・掛川遥香・新井みなみ・木村亮介)が  
県委嘱のアドバイザーとして、無料で助言・マッチング支援を行います。



## 棚瀬 規子 (たなせ のりこ)

岐阜大学、名古屋学院大学、南山大学、  
Co-Innovation University等で、PBLカリキュラム  
設計支援および企画運営を経験。学生・教員・企業  
の三者それぞれの視点を持ち、「現場で働くカリ  
キュラム」をつくるノウハウと、担当教員レベルでの  
実務的な伴走支援に強み。



## 掛川 遥香 (かけがわ はるか)

中小企業の経営者・担当者と向き合い、企業の  
強みや事業課題を整理した上で、「PBLとして  
どう設計するか」を一層に言語化する伴走力に強み。  
経営課題とPBLの接点をプロジェクトに落とし  
込む実務経験は、企業側のニーズ掘り起こしから  
実入態勢の整備まで幅広くカバー。

## 大学の皆様へ

### このようなお悩みはありませんか？

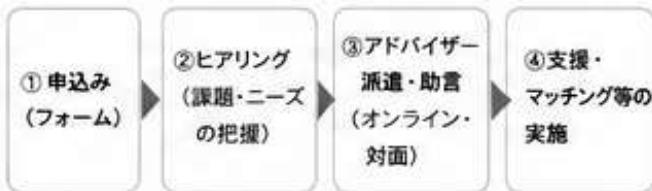
- ✓ PBLをカリキュラムに取り入れたいが、進め方がわからない
- ✓ 企業・地域との連携先を見つけたい
- ✓ 教員・学生・企業の三者をどうつなげばよいかわからない
- ✓ 高大接続や高校探究学習との連携を進めたい



### アドバイザーが支援します

- ・ PBLカリキュラムの設計・実装に関する助言
- ・ 企業・地域との連携先のマッチング支援
- ・ 関係者の合意形成や運営体制構築のサポート
- ・ 高校探究学習・高大接続の仕組みづくり支援

### 相談の流れ



## 企業・団体の皆様へ

### このようなお悩みはありませんか？

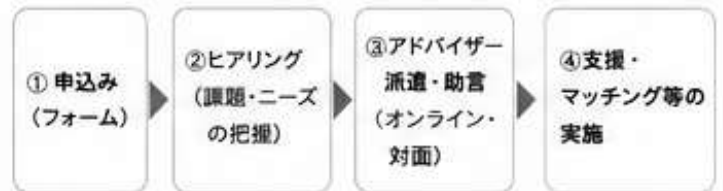
- ✓ 自社の課題をPBLとしてどう設計すればよいかわからない
- ✓ 学生と連携するメリットや進め方を知りたい
- ✓ 受入体制の整え方や担当者の不安を解消したい
- ✓ 大学とのつながりをつくりたい



### アドバイザーが支援します

- ・ 課題の整理・言語化からPBL設計までの伴走支援
- ・ 大学・教員とのマッチング支援
- ・ 受入体制づくりや社内調整のサポート
- ・ PBLを通じた人材育成・採用への展開支援

### 相談の流れ



## ■ G-netとは

G-netは2001年の創業以来20年以上にわたり、大学生の長期実践型インターンシップや、企業と大学・若者をつなぐコーディネートに取り組んでおり、岐阜大学・名古屋学院大学・南山大学・Co-Innovation University等で積み重ねてきたPBLカリキュラム設計・運営の知見を、愛知県内の大学・企業・地域にお届けします。

